

中学校二年生 *単元確認テスト* 一学期 ①		熟語の構成
組番	氏名	
/		10

一次の(1)～(5)の熟語と同じ構成の熟語をあとの一
つ選び、に記号を書きましよう。
【全正各一点】

(1) 永久 と

(2) 軽傷 と

(3) 登山 と

(4) 地震 と

(5) 遠近 と

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ア 水路 | イ 閉店 | ウ 変換 | エ 異同 | オ 市立 |
| カ 腹痛 | キ 比較 | ク 難易 | ケ 点火 | コ 少量 |

二次の(1)～(5)の熟語の●には「不・無・非・未」のいずれかを、▲には「的・性・化」のいずれかを入れて、三字熟語を作りましよう。

【各一点】

(1) ●合格

(2) ●意識

(3) ●公式

(4) ▲基本

(5) ▲映画

中学校二年生 *単元確認テスト* 一学期 ②		自立語①
組番	氏名	
		/
		10

一次の——線部が、自動詞であればア、他動詞であればイと、それぞれ
 ()に記号で書きましょう。 【完答 各一点】

- (1) ①今日も時間通りに掃除を始める。 ()
 ②楽しみにしていた演奏会が始まる。 ()
 (2) ①人は服装によって印象が変わる。 ()
 ②部活動の練習のメニューを変える。 ()

二次の——線部が形容詞であればア、形容動詞であればイと、それぞれ
 ()に記号で書きましょう。 【各一点】

- (1) 文化祭の準備で忙しい。 ()
 (2) 私は歴史小説が好きです。 ()
 (3) 彼の態度は立派だ。 ()

三次の——線部の言葉が修飾している文節を抜き出して、()に
 書きましょう。 【各一点】

- (1) いかなる状況にも対応できるように備える。 ()
 (2) 道に迷って泣いている子供の手をそっと握った。()
 (3) かなり後ろを歩いても口笛は聞こえた。()

四次の()に当てはまる、適切な言葉を後から選んで書きましょう。
 【各一点】

- (1) () 願いがかなうならば、世界中を旅してみたい。
 (2) () 明日は大勢の人が集まるだろう。

まるで たとえ もし たぶん

中学校二年生 *単元確認テスト* 一学期 ③		自立語②
組番	氏名	
/		10

一次の——線部の品詞を後から選び、例に習って、それぞれ記号で答えましょう。

【完答 各一点】

(例) 白^イい 犬^エが ワン^オワン 鳴^アく。

(1) あ^イの 山^エは 高^オい。

(2) 弟^イと いっ^エしよ^オに、 空^アを ぼん^カやり 眺^クめる。

(3) あ^イら、 向^エこう^オに 虹^カが か^クか^ケつ^テて いる^ネね。

(4) 今日^イの 教室^エは と^オても 静^カか^ダ。

(5) 彼^イは 大^エきな 夢^オを も^トつ^タ。 そ^シて、 旅^リ立^ッた。

(6) あ^アあ、 ふ^ルるさ^トは 寒^イい^ダらう。

(7) 春^ハには 新^シい 出^イ会^イが あ^ル。

(8) 決^クして 約^ク束^スは 破^クら^ナい。

(9) 仲^ナ間^ハが いる^カら、 毎^ニ日^ノの 練^リ習^モ つ^ラく^ナい。

(10) 英^英語^語は 得^ト意^チだ。 し^シか^シ、 理^理科^科は 苦^ク手^ダだ。

ア 動詞	イ 形容詞	ウ 形容動詞	エ 名詞
オ 副詞	カ 連体詞	キ 接続詞	ク 感動詞

中学校二年生 *単元確認テスト* 一学期 ④		類義語・対義語・多義語
組番	氏名	
/		10

一 次の(1)～(4)の文章の()に示した類義語から適切な言葉を
 選び、○で囲みましょう。 【各一点】

- (1) 大会で技を(争う・競う)。
- (2) (案外・意外)な結末を迎えた。
- (3) 暑くなったので、シャツの袖を(めくる・まくる)。
- (4) 雨が降ってきたので、傘を(ひらく・あける)。

二 次の(1)～(3)の漢字の対義語を書きましょう。 【各一点】

(1) 特別	(2) 単純	(3) 解散
⇔	⇔	⇔
<div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>

三 次の(1)～(3)の — 部の言葉と最も近い意味で使われているもの
 を選び、記号を○で囲みましょう。 【各一点】

(1) 話がはずむ。	(2) めがねをかける。	(3) 切れ味をみる。
⇔	⇔	⇔
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">ア 息がはずむ。 イ ボールがはずむ。 ウ 心がはずむ。</div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">ア 時間をかける。 イ ボタンをかける。 ウ かぎをかける。</div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">ア めんどろをみる。 イ 脈をみる。 ウ 味をみる。</div>